

自然の中で思い切り遊んで、たくさん学ぼう 海上キャンプ場・滝のさと自然公園

海上キャンプ場と滝のさと自然公園は、豊かな自然環境を生かして、さまざまな体験やレクリエーションができる施設です。

アウトドアなどの趣味での利用のほか、青少年の健全育成を目的としたイベントの開催、団体での研修や交歓会などにも利用されています。

子どもから大人まで、誰もが楽しく学び交流できる、集いと憩いの場となっています。

施設内容

- バンガロー(10人用：4棟、6人用：4棟)
- テントサイト(海上キャンプ場内：17区画、滝のさと自然公園内：16区画)
- 炊事棟、実習棟、管理棟
- キャンプファイヤーサークル
- 体育館
- シャワー室 など

指定管理者の取り組み

隣接する海上キャンプ場と滝のさと自然公園は、指定管理者が運営を行っています。指定管理者は、効率的な運営



バンガロー



ヨガ教室

と利便性の向上に取り組んでいるほか、施設を活用した教室や講座なども実施しています。市内外から訪れる利用者に親しまれる施設を目指しています。

指定管理者/株式会社 塚原緑地研究所

指定期間/令和7年4月1日~令和12年3月31日

今後の実施事業

- 健康づくり教室「からだを整えるヨガ教室」
- アロマキャンドル講座
- 新年に向けてミニ門松づくり教室
- 昔ながらの餅つき体験会 など

くわしい内容は、海上キャンプ場(☎55-5250)に問い合わせるか、ホームページで確認してください。



広報で振り返る

あの日あのときのあさひ

第32回

1993年(平成5年)7月号

このコーナーでは過去の広報を紹介し、その時代を振り返ります。

今回は広報ひかた平成5年7月号を紹介します。

表紙は、干潟中で行われた「町民綱引き大会」です。この年は男女それぞれ20チーム以上が参加。決勝は、男女共に萬歳地区同士の顔合わせとなり、男子は東4区が優勝、女子は東3区が2連覇を果たしました。

そのほかでは、西小(現古城小)の校舎改築工事の起工式を報じています。その後の平成6年3月に完成した校舎は、令和9年4月に開校予定の「ひかた椿小」の校舎とするため、今後改修が進められます。



西小新校舎起工式



表紙(町民綱引き大会)